

目 次

「追悼号刊行にあたり」 …………… 理事長・学長 麻生隆史 ……………	1
■論文	
ペイトン会計構造論の現代的意義 …………… 山下壽文 ……………	3
電子式のルービックキューブのリアルタイム実装と操作のPythonによる可視化 …………… Dinda Pramanta, Takumi Ueda, Kazutaka Matsuzaki, Kenji Kimura, Akira Nakano ……………	15
九州情報大学陸上競技部のコーチング事例における一考察 …………… 野中溪人、桑野裕文、橋爪善光 ……………	27
オープン・イノベーション型医工連携の事業化に関する探索的研究 —中小製造業の事例を中心に— …………… 井上善海 ……………	39
わが国における減価償却制度の沿革—税務と会計の視点を中心として— …………… 坂本貴司 ……………	53
国税通則法23条2項1号の後発的事由の検討—クラヴィス事件及びTFK事件を中心に— …………… 橋本摩耶 ……………	67
清算課税説に基づいた譲渡所得の本質 —ゴルフ会員権贈与事件における取得費を中心として— …………… 柳瀬成博 ……………	79
■教育実践報告	
『ひらめき☆ときめきサイエンス～ようこそ大学の研究室へ～KAKENHI』の実施と評価 …………… 荒平高章 ……………	89
■資料紹介	
資料：青色申告制度の研究 …………… 福浦幾巳・岩下昌美 ……………	95
■研究ノート	
<small>おしこしんや なべしまなおさと</small> 鴛河申也と鍋島直郷の文事 —祐徳稲荷神社中川文庫蔵『凶草』 <small>しこくさ</small> 翻刻と解題（1） …………… 進藤康子 ……………	124
■令和6（2024）年度 九州情報大学所属研究者による研究業績	